

P-8 シュメールバビロニアの数の表し方 (60進法) 〈B. C. 2000〉

シュメールバビロニアの数学での成果は紀元前2000年にまでさかのぼる。

そこでは、今のような10進法ではなく、60進法を用いていた。彼らはその方法によって

少数や分数、無理数なども表していた。

ここでは数の表し方や、その計算法を示す。